

2023年度 自己点検・評価 全学的課題事項

◎はとりまとめ組織 ○は検討・連携組織

| 基準 | 評価項目 | 2023年度自己点検・評価における指摘 | 課題への対応 | |
|-------------------------|--|---|---------------|---|
| | | | 対応 | 改善の方向性 |
| 【基準4②】 教育課程・ 学習成果 | (教学部(全研究科)) ■評価項目No.406 学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価しているか。 | [第3期認証評価【改善課題】] 大学院研究科の学位授与方針に定めた学習成果の把握は、博士論文又は修士論文の提出と審査への合格をもって行うこととどまっておき、学位授与方針に定めた学習成果を多角的かつ適切に把握・評価しているとはいえないため、改善が求められる。【努力課題】 | ◎各研究科 ○教学部 | 第3期認証評価【改善課題】であり、学位授与方針に定めた学習成果の多角的かつ適切な把握・評価を実施すべく、大学院教学会議および各研究科が改善に取り組む。 [達成期日2024年3月] |
| 【基準5】 学生の 受け入れ | (教学部) ■評価項目No.503 適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。 | [第3期認証評価【改善課題】] 大学院修士・博士課程における定員未充足状態を改善することが求められる。【努力課題】 | ◎各研究科 ○教学部 | 2011年度からの全学的課題事項として、現在、教学部・各研究科が継続的に取り組みを行っている。大学院教学会議、全学教学政策会議等を中心に、関係組織が連携して、取り組む。 [達成期日2024年3月] |